

令和元年度 災害時対応マニュアル 深谷市立川本北小学校

※災害が発生した際、本校では、基本的にこのマニュアルに沿った対応をします。

1 地震が発生した場合の対応

(1) 児童が学校にいるときに発生

震度	学校の対応	保護者への連絡
震度3以下	○児童の安全確保、校内の安全点検 ○安全確認後、通常授業を行い、通常下校	
震度4～ 震度5弱	○児童の安全確保、校内の安全点検 <被害状況に応じた対応> ○被害なし → 通常授業を行い、通常下校 ○被害あり → 状況に応じて授業打ち切り、一斉下校、引き渡しの実施 ※職員による下校指導・引率 ※留守家庭の児童は、学校で待機	○連絡メール、学校HP、緊急連絡サイトで、 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"><ul style="list-style-type: none">・学校の被害状況・今後の対応（授業や引き渡しの有無、下校時刻等）</div> を連絡 ※連絡メールを登録していない保護者には電話で連絡
震度5強以上	○児童の安全確保、校内の安全点検 <原則として、引き渡しを実施> ○保護者への児童引き渡し ※「引き渡しカード」で確認 ※留守家庭の児童は、学校で保護 ※学童、ポテト館の児童は、保護者に確認の上、学童、ポテト館の職員に引き渡すことも可	○連絡メール、学校HP、緊急連絡サイトで、 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"><ul style="list-style-type: none">・学校の被害状況・今後の対応（引き渡しの依頼、下校時刻等）</div> を連絡 ※連絡メールを登録していない保護者には電話で連絡

(2) 児童の登校・下校時に発生

①揺れが小さいとき 歩くのをやめ、止まって待機。揺れが収まってから登校・下校
②揺れが大きかったり、長く続くとき 通学路付近の安全で広い場所で待機。必要に応じて職員が巡回し、児童の安全や状況を確認（ブロック塀や窓ガラス、自動販売機などの危険な場所を避ける）

(3) 震度5強以上の地震が発生した翌日の対応（例：臨時休校、登校時刻の変更等）

①地震当日、児童の下校前に翌日の対応を決定した場合 → 学校からの文書、連絡メール、学校HPで連絡
②児童下校後に、翌日の対応を決定した場合 → 連絡メール、学校HPで連絡
③翌日の朝、対応を決定した場合 → 午前6時30分までに連絡メール、学校HPで連絡 ※いずれの場合も、連絡メールを登録していない保護者には電話で連絡

2 台風や雷雨、大雪等への対応

(1) 前日に、台風や暴風雨、大雪等の情報がある場合

→ 翌日の対応を判断し、学校からの文書、連絡メール、学校HPで連絡
(例：登校時刻の変更、臨時休校等)

(2) 天候の急変（雷雨・竜巻等）があった場合

→ 【朝の登校前】連絡メール、学校HPで、今後の対応を連絡
(例：自宅での待機、登校時刻の変更等)

【授業中、下校時】連絡メール、学校HPで、今後の対応を連絡
(例：児童の学校待機、下校時刻の変更等)

※いずれの場合も、連絡メールを登録していない保護者には電話で連絡